

人口(男)……4,702人
 (女)……5,073人
 合計……9,769人
 11月中の転入……24人
 転出……27人
 世帯数……2,206人

(11月30日住民登録人口調)

広報あいかわ

発行日 48.12.22(2,800)
 行・秋田県合川町
 合川町役場
 集・企画課
 編

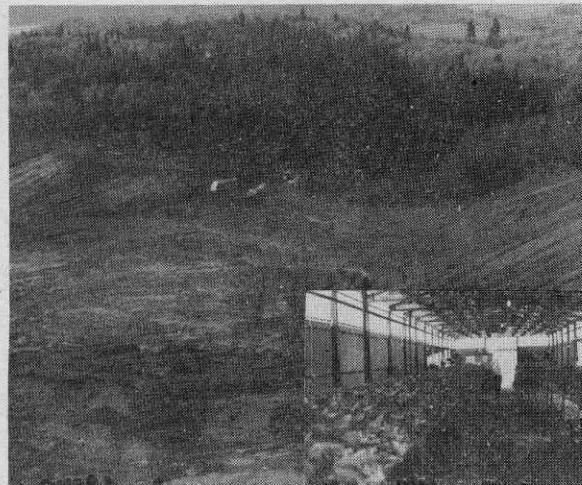
自立経営農家を育成 新しい養蚕農家をめざして

—今年度は三十二・三へクタール桑園造成—

町では、第二次農業構造改善事業の一環として土地基盤整備事業をとりあげます。この複合経営による新しい養蚕農家をめざして桑園造成に積極的に取り組んでいます。

既存の養蚕農家は、ほとんどが米との複合経営です。平均水田面積は一、七ヘクタールと少なく、経済的に出稼ぎ等に頼らなければならぬのが現状であります。

既存の養蚕農家は、ほとんどが米との複合経営です。平均水田面積は一、七ヘクタールと少なく、経済的に出稼ぎ等に頼らなければならぬのが現状であります。

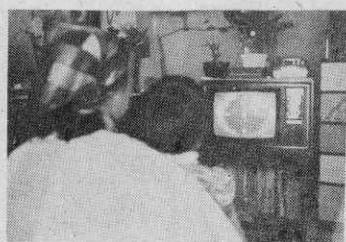


林をきりひらき桑園造成（鎌の沢）
 中の写真は、蚕室でまゆに桑を与える

既存の養蚕農家は、ほとんどが米との複合経営です。平均水田面積は一、七ヘクタールと少なく、経済的に出稼ぎ等に頼らなければならぬのが現状であります。

既存の養蚕農家は、ほとんどが米との複合経営です。平均水田面積は一、七ヘクタールと少なく、経済的に出稼ぎ等に頼らなければならぬのが現状であります。

既存の養蚕農家は、ほとんどが米との複合経営です。平均水田面積は一、七ヘクタールと少なく、経済的に出稼ぎ等に頼らなければならぬのが現状であります。



林をきりひらき桑園造成（鎌の沢）

雪田 杉山田 部落難視聴を解消

雪田 杉山田

テレビ学級への効果大

テレビの難視聴地域として、この地域は、社会教育活動が活発なところであり、昭和四十四年には家庭教育放送利用研究学級として、指定をうけ、テレビはとくに生活をおしての唯一の学級がN H Kより社会教育

工事が終わり、鮮明なテレビ写りで、住民からは大変喜ばれています。

雪田部落は、このほど、全

工事が終わり、鮮明なテレ

ビ写りで、住民からは大変

喜ばれています。

この地域は、社会教育活

動が活発なところであり、

昭和四十四年には家庭教育

放送利用研究学級として、

指定をうけ、テレビはとく

に生活をおしての唯一の

学級がN H Kより社会教育

放送利用研究学級として、

指定をうけ、テレビはとく

47年度 合川町の台所

七会計しめて十億七千百万円

町民のみなさんが納めた税金や、その他町の収入が、どのように使われているのか、また、町政が、どんな方向に進んでいるのだろうか……などを詳しく知つていただきために、四十七年度一年間の町の台所はどのようになつているか決算から拾つてみることにしました。

47年度各会計決算 二千九十万円の黒字

昭和四十七年度決算は、去る九月定例議会で認定されました。一般会計は、国民健康保険特別会計、事業誘致特別会計、合川診療所特別会計、簡易水道事業特別会計、企業誘致特別会計、宅地造成特別会計、簡易水道施設建設特別会計など七会計の合

計は、歳入総額十億九千二百十八万六千円で歳出総額

十億七千百十八万九千円と

なり差引きますと、二千九

十九万七千円の黒字となり

なり、その他合わせると二

千百二万六千円です。

町の主要財源である、町

税の収納率は100%を達成、

今後とも町民のみなさんの

自主納税による100%完納が

望まれます。

歳出は総務費が二十三三

四%、二億六十八万八千円と

トップを占めており、広報

無線事業、公立合川高校負

担金などが主となつています。

次は、農道整備、農業

構造改善事業、林道整備事

業など農林水産業費で十八

・三%、一億五千六百七十

万七千円。災害復旧費は47

・7水害復旧が主なものと

なり十二・九%、一億一千

五万二千円。そして、学校

給食整備・武道館建設を主

とした教育費は十・七%、

九千百九十四万四千円とな

ります。

内容は歳入では、自主財

源が全体の十四・九%で、

町税（町民税・固定資産税

に対して、歳出総額八億五

千六百五十一万四千円で差

引残高は七百八十七万八千

円と大幅な黒字になつてい

ます。

内容は歳入では、自主財

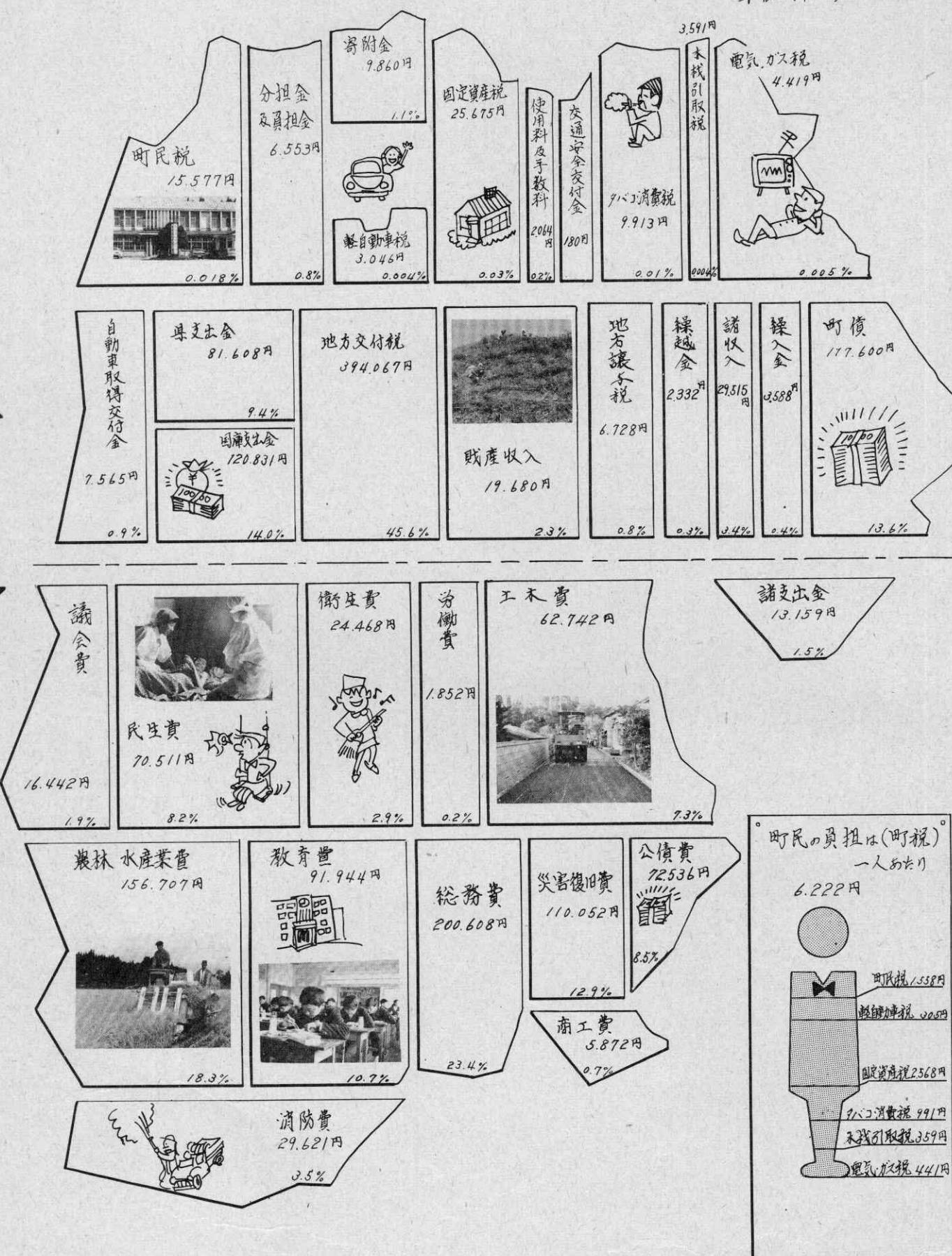
源が全体の十四・九%で、

町税（町民税・固定資産税

に対して

目でみる合川町一般会計決算

単位(千円)

歳入
↑
↓
歳出

使われたお金(歳出)八億五千六百五十一万四千円

昭和四十八年

合川町十大ニュース

- ① 大内沢で全県植樹祭
- ② 県内初めての広報無線が完成
- ③ 全町の電話がダイヤル自動化
- ④ 合川中学校全県少年野球大会に出場
- ⑤ 川井バイパス竣工
- ⑥ 西小学校が改築
- ⑦ 大内沢で天然ガスをボーリング
- ⑧ 青年会騎おどり、秋田のふるさと祭りに参加
- ⑨ 町内二番目の歌手として北町純デビュー
- ⑩ 北秋田郡社会福祉大会本町で開催される

巡回税務相談室を開設 化に青色申告を

巡回税務相
談室を開設

青色申告をすると、青色申告控除や青色専従者給与のほか数多くの特典があります。

たとえば、昭和四十八年の所得金額が二百万円で、事業専従者が妻と長男、扶養親族子供二人の平均的なお店の場合、青色申告をしていない人の税額は、約二十二万六千円、青色申告をしている人の税額は約七万七千円となり、十四万九千円も安くなります。

さらに、経営の合理化にも役立ちますから、まだ青色申告をしていない方は、今年からどうぞ。

記
日時 每月二十五日(休日の時は翌二十六日)
時間 午前十時~午後四時
場所 大館市、大館商工会議所

路上に車おきません

除雪に協力しましょ

◆入ってきたお金(歳入)八億六千四百三十九万二千円

建設課からのお願い

訪問報告記

(3)

海外研修に参加して

佐藤アキ子(川井)

きびしい日程とはいえ、楽しい数々の思い出を残してくれました。広大な土地と素朴で音楽好きな国民であることを強く感じ、また土地の大きさとともに悠然とした人々の態度、たくさん緑の木立ちに囲まれ、ベンチで語り合う姿がとても印象深く思いました。



クレムリン宮殿を背景に記念撮影

社会保障制度と公園、各施設関係の発達には、社会主義体制のすばらしさを見合いました。

生活面では、服装を見て

もカラフルはあるが質素なものが多かったし、女性のストッキングを履いていました。

車も大都市モスクワにおいても数も少なく、ポンコツ

寸前まで使っているようだ

った。消費物資が少ない

人もほとんどなく、自動車もほとんどなく、自動車重視しているかをしめして

いるかのようだった。きび

いの半面、プラットホー

ムを出入りする時改札口が

なかつたり、電車に乗る時、一人ひとりが料金箱にお金を入れ、切符を取り、帰り

も切符をみせずに降りると

いう、お互いが信頼の上に築かれた社会であることを知つたと同時に何かときび

しい国だけに、意外な面を見たような気がした。社会体制の違った国で、日本と比較すること自体が無理なものかもしれません。

いろいろな面で不便さを感じます。

組合によつては、会計年度を七月~六月に定めてい

ることも止むを得ないものと考えられます。

組合によつては、会計年

度を七月~六月に定めてい

ることもあり、いくらか

でも平均化を図つてある所

があります。

この問題については、い

うところもあり、いくらか

でも平均化を図つてある所

あります。

組合によつては、会計年

度を七月~六月に定めてい

ることもあり、いくらか

でも平均化を図つてある所